中級編

第 32 講　2 次元配列の応用

例題

以下のプログラムと実行結果をもとに，空欄に入る最も適切なものを，あとの①～④のうちから一つ選びなさい。

```
Score = [
          ['国語', '数学', '英語'],
          [85, 92, 100]
        ]
num = len(□)
for i in range(num):
  print(Score[0][i], 'の点数は' , Score[1][i], '点')
```

実行結果

```
国語 の点数は 85 点
数学 の点数は 92 点
英語 の点数は 100 点
```

① Score

② Score[0]

③ Score[1][0]

④ Score[0][1]

中級編　第 32 講　確認問題

以下のプログラムと実行結果をもとに，空欄に入る最も適切なものを，あとの①～④のうちから一つ選びなさい。

```
Fruits_and_numbers = [
                      ['りんご', 'みかん', 'バナナ'],
                      [10, 12, 18]
                     ]
num = len(      )
for i in range(num):
  print(Fruits_and_numbers[1][i], '個の', Fruits_and_numbers[0][i])
```

実行結果

```
10 個の りんご
12 個の みかん
18 個の バナナ
```

① num

② Fruits_and_numbers

③ Fruits_and_numbers[1]

④ Fruits_and_numbers[1][0]

中級編　例題　解答

第15講　関数

例題１　解答：②

例題２　解答：②

第16講　配列と乱数

例題　解答：③

第17講　２次元配列

例題　解答：②

第18講　input と random.choice

例題　解答：①

第19講　引数が配列の関数

例題　解答：①

第20講　１から n までの和

例題　解答：②

第21講　○以上○以下の判定

例題　解答：①

第22講　２つの数字の並べ替え

例題　解答：②

第23講　合計と平均

例題　解答：①

第24講　for 文の入れ子

例題　解答：④

第25講　for 文と if 文の入れ子

例題　解答：③

第26講　最大値と最小値

例題　解答：②

第27講　カウントダウン

例題　解答：③

第28講　while 文と if 文の入れ子

例題　解答：③

第29講　10 進法から 2 進法への変換

例題　解答：④

第30講　ソート（並べ替え）

例題　解答：④

第31講　配列への要素の追加

例題　解答：③

第32講　2 次元配列の応用

例題　解答：②

第33講　辞書型

例題　解答：②

中級編　第 32 講　確認問題　解答

正解：③

解説：

実行結果では，この 2 次元配列の要素が全て出力されている。

全ての要素を取り出すためには，この 2 次元配列の要素の数ぶん，繰り返し処理を行えばよい。そのため，len 関数で配列の要素数を取得し，その値を num の値に代入すればよい。よって 5 行目には，`num = len(Fruits_and_numbers[1])` が当てはまる。

```
01 Fruits_and_numbers = [
02                       ['りんご', 'みかん', 'バナナ'],
03                       [10, 12, 18]
04                      ]
05 num = len(Fruits_and_numbers[1])
06 for i in range(num):
07   print(Fruits_and_numbers[1][i], '個の', Fruits_and_numbers[0][i])
```

実行結果

```
10 個の りんご
12 個の みかん
18 個の バナナ
```